

中野十中同窓会常任幹事会からのお知らせ平成29年(2017年)11月24日

- ◎ 11月21日(火)18時から常任幹事10名が参加し、中野十中のガイダンスルームで常任幹事会を開催し、下記事項が報告、議論されました。

★ 学校からの報告

弓田校長、辻副校長が出席されました。

- ・校歌大合唱祭は553名と目標を上回る参加者数で行うことが出来た。保護者や地域の方はどこの学校でもある程度参加されるが、卒業生が200名以上参加するのは十中だから出来ることと思っている。
- ・中村先生のピアノ伴奏完成版も披露することが出来た。
- ・11月7日の中野区の連合音楽会に3年生が参加した。この時期3年生が参加することは通常無いが、今年は3年生を参加させることを決め、生徒も応えてくれた。
- ・十中まつりが11月26日に開催されるが、単独のPTAでまつりを開催できるのも十中だけである。まつりは60周年で終わるはずだったが今年最後のまつりを行うことになった。
- ・閉校式も十中らしいものしたいと思っている。
- ・参加者のアンケートでは、親子で校歌を歌うことが出来た、最近の卒業生は、歴史の中に居ることを実感出来てうれしかったなどの感想があった。
- ・ケーブルテレビでも放映された。
- ・21期生は校歌大合唱と同時刻に同期会を開催したが、同期会終了後25名ほど学校見学に来た。

★ 校歌大合唱祭について

○当日の受付担当から校歌大合唱の参加者名簿の説明があった。

- ・同窓会の受付者が187名、他に最近の卒業生を中心に学校受付分が約30名あった。
- ・1期から10期までの参加者は117名であった。今回21期から60期までの参加者が80名と多数参加した。皆が参加できる最後の学校行事で、同期で誘い合わせて参加したようだ。また事前連絡がなく当日参加者が多かったのも今回の特徴である。
- 参加者は各自スリッパを用意してもらい、濡れた傘を名札で管理したが特に問題は無かった。
- 当日、手ぬぐいの販売と閉校記念品のペーパーウエイトの予約販売があった。11月26日の十中まつりが記念品の申込み締切日である。

★ 閉校記念誌・校歌DVDについて

○同窓会の記念誌担当が学校・印刷所と11月6日に打ち合わせを行った。

- ①DVD用に校歌大合唱の録音は出来た。現在著作権料が幾らになるか学校で調べている。
 - ②閉校記念誌のうち同窓会には1頁の割り当てがある。60周年記念誌を基にこれまでの同窓会活動のほか最近の活動状況や写真などを加えて、広報担当中心に編集作業を進める。
- 閉校記念誌とDVDは同窓会分として500部作成する予定である。
○同窓会は閉校記念誌を協賛金協力者、60周年寄付者、校歌大合唱参加者、各期幹事に配布する予定で、名簿の名寄せ作業を行う。

次回常任幹事会のお知らせ

日時：2018年(H30年)1月23日[火] 18時から
当日は新年会も行います。大勢の参加をお待ちしています。
場所：十中2階 ガイダンス・ルーム
議題：学校からの報告(閉校式など)

閉校記念誌、メモリアルコーナー、今後の同窓会のあり方など

以上